

○関東・中部地方の地震活動

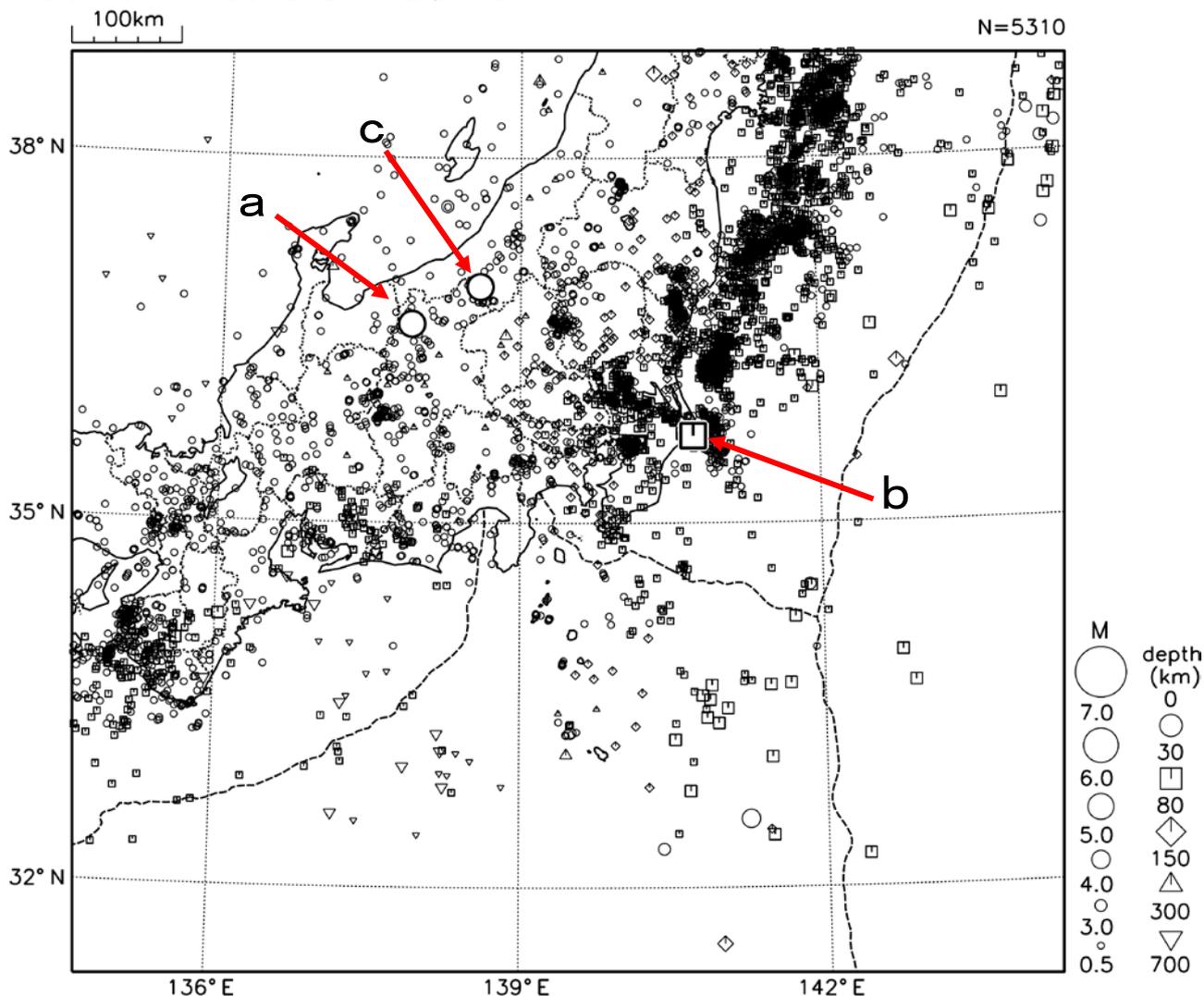


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

5月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は73回(4月は42回)であった。5月中の主な活動は次のとおりである。

12日10時29分に長野県北部の深さ11kmでM5.2の地震(図7中のa)が発生し、長野県長野市、大町市、小川村で震度5弱を観測したほか、中部地方と関東地方で震度4～1を観測した(p5、15参照)。

17日12時12分に千葉県北東部の深さ52kmでM5.3の地震(図7中のb)が発生し、千葉県旭市、多古町、横芝光町で震度4を観測したほか、東北地方南部、静岡県、関東甲信越地方で震度3～1を観測した。情報発表に用いた震央地名は「千葉県東方沖」である(p6、16参照)。

25日21時13分に長野県北部の深さ6kmでM5.2の地震(図7中のc)が発生し、長野県栄村で震度5強を観測したほか、東北地方南部から関東・中部地方にかけて震度4～1を観測した(p7、17参照)。